



SGE五木東

平成28年9月16日(金) 学校便り



9月15日(木)第3回GC講座を実施しました。今年度から、文科省指定の教育課程特例校となり、Super Global Elementary school(SGE)構想を展開しています。その取組の中で、「グローバル・コミュニケーター(GC)養成講座」を開催しています。この講座は、英語に向かう学びの意欲を育てるための講演会です。

第3回目の講師は、あゆの里の尹(ユン)重(ジュン)壽(ス)営業マネージャーです。演題は、「外国語を学ぶ楽しさ」でした。ユンさんは、韓国出身で、2年間東京にある専門学校で日本語を勉強されたそうです。講演内容の一部を紹介します。

漫画のドラゴンボールと出会って日本に興味を持ち始めた。アトムや未来少年コナンなど多くの漫画を読んだ。大学に入学して、英語と日本語の中から日本語を選択して勉強した。大学の先生から、日本に行くことが一番勉強になると言われ、日本に留学した。

専門学校では、「あいうえお」など初級レベル

から勉強を始めた。当時の街並みには、日本語のみの表記しかなかった。今みたいに、英語や韓国語の案内が全くなく、外出するのが怖かった。コンビニでは、商品を無言で出し、千円札で支払いをしていたので硬貨が貯まっていった。

日本語が通じた時の喜びは、なんとも言えなかった。だから、もっと勉強したいと思った。勉強したら、また、話したいと思った。この繰り返しで、日本語が話せるようになっていった。

講演が終わって、子どもたちからは、誕生日、好きな言葉、好きな食べ物、好きなミュージシャンなど、多くの質問が出ました。「どんなことでも、乗り越えてこられたのが、スゴイと思いました。」という感想も聞かれました。

「日本のみなさん、人吉球磨のみなさんは、本当に、よくしてください。とてもやさしい。」と言って、講演を終わられました。

